

nómi

能美〔のみ〕市議会だより

vol.
88

2025.8.1



寺井高校美術部所属生徒の作品
「自由」

PICK UP

- 01 特集 | オンライン診療・スマート物流
サービス関係者との意見交換会 p.2
- 02 定例会報告 | 令和7年度補正予算を審査 p.4
- 03 一般質問 | 14名の議員から質問 p.7

第2部 スマート物流サービス関係者との意見交換会

スマート物流サービスとは？

物流プロセス全体を最適化・効率化し、ドライバー不足や人件費の高騰など物流全体の問題解決を目指す取り組みです。そのサービスの1つである買い物代行サービスは市民がECサイト、電話などで希望の商品を注文すると、近くの公民館に商品が配送されるサービスです。

スマート物流サービスの現状

- ・買い物代行サービスに出店している加盟店舗は5店舗
- ・利用者は増えてきている
- ・高齢者は電話での注文が大半を占めている
- ・ドローンを利用した配送はまだ実施していないが、航路は11ルートを計画している



スマート物流サービス関係者

スマート物流サービスの今後

- ・のみ商業協同組合に協力を呼びかけて、加盟店舗数を増やすべき
- ・高齢者でも利用しやすいようにアプリ、ECサイトを工夫する
- ・利用者へのポイント付与等を実施することで今以上に利用頻度が増すのではないかと

スマート物流サービスの課題

- ・出店加盟店舗数が少ない
- ・高齢者は電話を使わないと注文しづらい
- ・中山間地域での利用者を増やしたい
- ・のみ商業協同組合の商品券が使用できない
- ・ドローンを利用した商品配送の実用化

意見交換会参加者の感想



株式会社 CNC 橋本 健太郎さん

能美市をより良くするためにも、デジタル技術を活用して誰一人取り残さないという思いがあふれるいい会だったと思います。私たちもコミュニティサポーターとして公民館でのデジタルサービスのサポートなどを通じて多世代のつながりを広げていきたいです。



株式会社 NEXT DELIVERY 歌川 新士さん

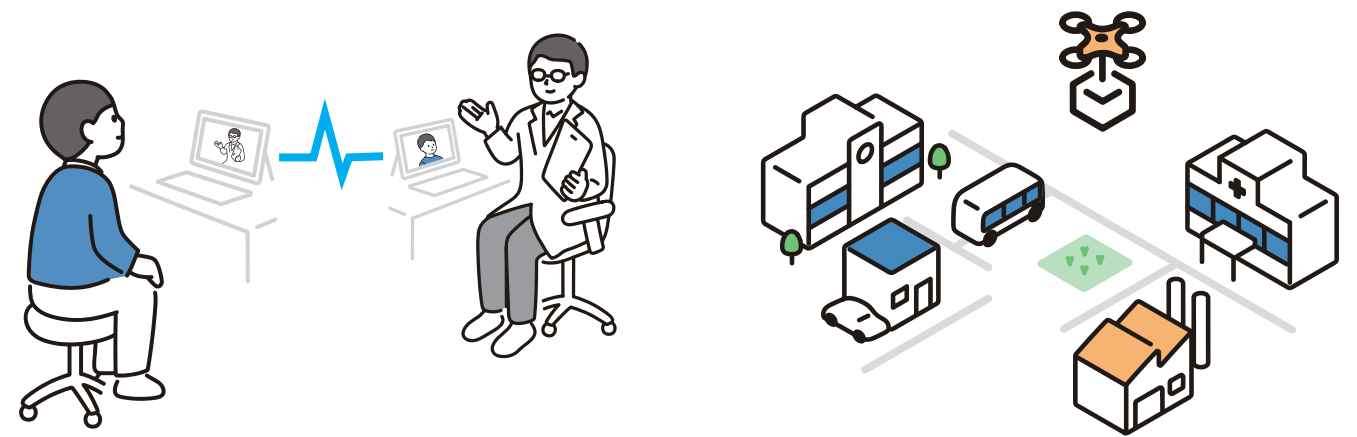
今回の意見交換会に参加して、様々な立場の方の意見を聞かせていただいた中で、特に社会福祉協議会の方から地域の困りごとの意見を頂けたことと、のみ商業協同組合が実施したアンケートのフィードバックを頂けたことが参考になりました。

意見交換会を終えて

オンライン診療とスマート物流サービスに携わっている関係者の現場の声をお聞きし、両事業の現状や抱えている課題等を明確にすることができた。今後は課題解決に向けた、総務産業常任委員会としての提言を行っていく。また、意見交換会を通じて、地域の生活拠点である公民館をデジタル化し、より利便性を高めることは持続可能な社会の実現に必要不可欠であるということを改めて再認識することができた。

市民との意見交換会

デジタル技術を活用して新しい持続可能な生活スタイルを



令和7年6月27日に公民館でのオンライン診療・スマート物流サービス関係者との意見交換会を2部制で開催しました。

今回の意見交換会は総務産業常任委員会の所管事務調査のテーマである「デジタル公民館の活用」に深く関連している関係者(能美市立病院、コミュニティサポーター、配送業者、のみ商業協同組合、社会福祉協議会)に参加していただきました。

第1部 オンライン診療関係者との意見交換会

オンライン診療とは？

病院までの通院が困難な人を対象に、近隣の公民館(現在は粟生公民館のみ)で能美市立病院の医師によるリモートでの診察を受けられるサービス。薬を公民館または自宅まで配送してもらうこともできます。

オンライン診療の現状

- ・実証実験中(現在3名利用)
- ・利用者からは自宅近くの公民館で気軽に診察してもらえてうれしいという声がある
- ・利用者のプライバシーを守る必要がある
- ・能美市立病院に通院し、主治医がオンライン診療を可能と判断した人のみ対象



オンライン診療関係者

オンライン診療の今後

- ・オンライン診療を利用できる対象者の範囲を拡大する
- ・市民に対してのオンライン診療の利便性をより認知してもらうための取組を行う
- ・オンライン診療利用者と公民館でコミュニケーションをとる機会を設けていきたい

オンライン診療の課題

- ・体制整備と必要な方への周知
- ・粟生公民館以外の公民館でのオンライン診療実施
- ・自宅から公民館まで距離がある人もいる
- ・プライバシー保護の関係で、オンライン診療利用者と町会・町内会の交流の場がない

能美市立病院 ～今後の在り方に向けて～

予算額 3,050万円



▲はまなすの丘

能美市立病院と介護老人保健施設はまなすの丘の両施設が抱える施設老朽化・経営状況・人材不足の3つの課題を解決するため、はまなすの丘を能美市立病院に移設します。病院と介護老人保健施設の機能を集約することで課題の解決を図ります。

また、能美市立病院の在り方検討委員会を設置し、市立病院の将来の在り方について検討していきます。

質疑応答

議員間討議

Q 移転後の介護老人保健施設のベッド数が74から29に減少するが、これは適切なのか

A はまなすの丘における施設老朽化、経営状況、人材不足の課題を解決するため、病院に入所機能を移転し、医療機関併設型小規模介護老人保健施設として、施設基準である定員29床にて運用するものである。また、入所利用者1人あたりの部屋の床面積は8㎡以上確保する必要がある、移転する病院側の旧療養病棟のフロアスペースでは29床が最大となる。

論点

出た意見

はまなすの丘が令和8年3月で廃止される予定であるが、公的施設として、病院の在り方検討委員会で新たな方針が決定するまで運営を継続することが必要ではないか。

廃止をする場合は数年猶予を持たせるべきであり、来年の3月で廃止するのは拙速に過ぎるのではないか。

民間の施設に移転していただく場合には、現在の利用者が誰一人、不便や不安を感じないように丁寧な説明が求められる。

議案第 47 号と議案第 49 号に対しての 附帯決議を全会一致で可決

附帯決議の概要

- 本庁舎防災・機能強化事業について議会に対する情報提供や説明が極めて不十分であり、**二元代表制の意義が損なわれている**のではないかと懸念を抱く。今後の重要施策については怠ることなく議会への説明を求める。
- はまなすの丘と市立病院の**統合計画は唐突であり**、利用者目線に立った説明が強く求められる。

能美市議会議員の月額報酬が増額、費用弁償を廃止

能美市議会から市長へ議員報酬の見直しを申し入れ、市長が能美市特別職報酬等審議会に諮問しました。審議の結果、報酬の増額と費用弁償廃止が市長へ答申されました。答申に基づき、本定例会で条例改正の議案が提出され、賛成多数で可決されました。

議員報酬新旧対照表

	旧	新
議長	45万円	→ 54万円
副議長	39万円	→ 47万円
議員	37万円	→ 45万円

報酬は令和 7 年 11 月 1 日から増額となります。

※予算額の 1 万円未満は切り捨てて表示

定例会報告



令和 7 年 6 月定例会が 6 月 5 日から 6 月 24 日まで（20 日間）開催され、審査の結果、議案 22 件すべてを可決・承認しました。
請願 2 件は不採択となりました。

市長提出議案 22 件
請願 2 件
議員提出議案 1 件

補正予算



▶ 今号では、この中から「2 議案」をピックアップ！

能美市役所本庁舎防災・機能強化事業

予算額 8 億 7,400 万円

災害時の業務継続と対応力の強化及び受援活動の拠点整備を目的として、本庁舎北側駐車場に 3 階建の本庁舎防災・機能強化施設を建設します。

- 3 階 教育委員会の移転
- 2 階 受援活動の拠点スペース
- 1 階 電源設備等を浸水想定区域外に移設更新



▲本庁舎防災・機能強化施設イメージ図

質疑応答

議員間討議

Q 令和 5 年 6 月に本庁舎防災・機能強化施設を建設するための設計を発注しているが、2 年間、委員会等で新施設建設に関する報告がなかったのはなぜか

A 本事業は非常用電源設備等を移設することから始まり、図面、施設の規模、附属設備、建築場所等、検討すべき事項が多く、時間をかけて協議を行う必要があった。確定した計画と正式な資料で議会への報告をすべきと判断し、報告時期が遅れた。今後は、工期のスケジュール管理を徹底しながら事業の進捗に合わせて、議会への情報共有を行っていく。

論点

出た意見

①新施設の 2 階部分を受援活動の拠点として活用するとあるが、既に建設されている防災センターの 5 階を活用すれば事足りるのではないか。

②災害時の業務継続と災害対応力の強化を図り、施設統合による維持管理費削減を謳うのであれば、分庁方式を改めるべきではないか。

今ある施設を有効に活用するべきではないか。

執務室が手狭となっている教育委員会を移転する必要性は理解できるが、防災センターの活用を議論せずに進めることはいかがなものか。

能登半島地震の経験から受援活動の拠点整備は必要である。

問う！
ココを
市政の

一般質問

市のさまざまな施策や課題等について、議員が自身の提案も含めて市の考えを質するのが一般質問。6月定例会で出された「90」の質問から、厳選した内容をダイジェストで紹介します。

教育力の向上

学校施設改築のコンセプト p.7

スクールバス通学 p.9

安全安心のまちづくり

消化火災対策 p.10

子育て・住環境の充実

ノルノミ運行拡大の見通し p.8

中山間地域の人口減少対策 p.10

保育サポーターの導入 p.11

空き家対策 p.14

交流人口の拡大

記念ウォーキング事業 p.11

能美電車両無人店舗化 p.12

飲食施設・設備の整備 p.13

行財政改革

第3次総合計画と行財政改革 p.13

その他

中長期の庁舎整備計画 p.8

地域団体の存続 p.9

はまなすの丘 p.12

14名が登壇

詳しい内容は
こちらから



※6月定例会の会議録は
9月上旬に公開予定です

本紙掲載以外の質問については、各議員のページに設置している QR コードから YouTube でご覧いただけます。

Q 能美市の未来にも通じる学校施設改築にあたり、まず浜小学校と根上中学校が、最適な教育環境の学校になるためのコンセプトを問う

A 浜小学校と根上中学校の施設整備については、今年度実施する耐力度調査の結果を受け、学校の在り方検討委員会を立ち上げる。学校の役割は、児童生徒の学び場だけでなく、グラウンドや体育館の地域開放、災害時の避難所など多様な役割を担っており、学校施設の大規模整備は地域の未来への投資であると認識している。



▲施設整備が予定されている浜小学校

こんな質問も

・新副市長、教育長の所信

学校施設改築の
コンセプトを問う

答 井
子どもを真ん中に、
未来思考

山本

流和のみ
議員



ペースの設置やバリアフリー化、不審者対策と防災の観点、GIGAスクール構想の進展に対応できる環境の強化などが挙げられる。「子どもを真ん中に、未来思考」というメインテーマの下、整備に取り組んでいく。

私はこう考える！討論で「賛成」「反対」

議案第42号 能美市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

反対

近藤 啓子 議員（日本共産党）

月額2割の引上げは認められない
市民の生活は厳しく、些細な福祉サービスも削減している中で、議員報酬の月額2割の引上げは認められない。

賛成

今尾 晃司 議員（流和のみ）

市民生活の向上と市政発展に努める
市民の代表として市民生活の向上と市政発展、そして議会活動の見える化と議会改革の推進に、これまで以上に努める。

議案第45号 能美市介護老人保健施設条例の一部を改正する条例

反対

近藤 啓子 議員（日本共産党）

老人保健施設の在り方を検討すべき
ベッド数を縮小し、通所リハビリを廃止するが、病院の在り方検討会の議論を待って、老保施設の在り方も検討すべき。

賛成

北村 周士 議員（能美保守の会）

統合による相互補完が見込まれる
はまなすの丘が市立病院に統合されることで相互に補完し、業務改善、人手不足の解消に資する部分がある。

請願

賛成少数で不採択

政府に「有効な経済対策として消費税の5%減税を求める意見書」の提出を求める請願

請願者：新日本婦人の会石川県本部グリーンピース班班長 山内 百合子 紹介議員：近藤 啓子

賛成少数で不採択

政府に対し「介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める」請願

請願者：南加賀健康友の会 寺井校下支部長 西 博人 粟生校下支部長 坂井 寛
紹介議員：近藤 啓子

6月定例会 議決結果と議員の賛否



全議案の議決結果は
市議会ホームページで
公開しています

議案22件・請願2件のうち
賛否が分かれた議案

○：賛成
×：反対
－：退席

議案結果	中野 廣志	荒井 昌宏	中村 純子	澤田 貞	今尾 晃司	山下 修三	北村 周士	仙台 謙三	山本 悟	田中大佐久	田中策次郎	南山 修一	東 正幸	近藤 啓子	杉田 隆一
能美市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
能美市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
能美市介護老人保健施設条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
令和7年度能美市一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
令和7年度国民健康保険能美市立病院事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
専決処分の報告について （能美市国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
政府に「有効な経済対策として消費税の5%減税を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
政府に対し「介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める」請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×

中長期の庁舎整備計画策定が必要では

答 弁 タスクフォースによる
新方針検討する

山 下 毅 議員
やました つよし
能美保守の会



Q 庁舎機能分散を踏まえた上で根上・寺井地区での公平で利便性の高い行政サービス確保に向けた、具体的な方針・施策について問う

業務の再構築に向けた調査・結果を基に、新たな方向性が見えてくることを期待している。既存施設を優先的に活用する方針は堅持しつつ、来庁頻度や老朽化を踏まえ、組織再編や改修を議会の協力も得た上で進める。

A 根上サービスセンターは根上総合文化会館へ移転し、開館日に合わせ土日も窓口を開設し、利便性とサービス向上を図る。アクセスも良く市内全域からの利用を想定している。デジタル技術を活用した簡単・便利な手続きを可能にするデジタル市民ファーストを推進し、市民満足度向上を目指す。

Q 庁舎の中長期的整備計画の必要性について問う

A 今年度、行財政改革タスクフォースが行う市役所



▲本庁舎防災・機能強化施設イメージ図

こんな質問も

・保健師および管理栄養士の人材確保と育成



「ノルノミ」運行拡大の見通しは

答 弁 課題を克服し、
順次運行拡大へ

中村 純子 議員
なかもろ じゅんこ
能美保守の会



Q モデル地区のノルノミの実証運行の期間と市内全域での運行拡大など、今後の展開は

確保や財源の問題など、公共ライドシェアが自立して採算性を確保するスキームの構築が急務である。今後は、のみバスとノルノミの運行形態やコストバランスについて適時適切に判断をし、順次市内の交通空白地へ拡大していきたい。

A 利用者が想定を下回っており、再度地元説明会等で周知する。まずは一度乗車いただくことで、その利便性を実感してもらうため、6月2日から6月20日までの期間、乗車料金を無料とするノルノミ乗車体験キャンペーンを実施している。当面モデル地区での運行を実施し、事業が軌道に乗り、効果が確認をできた上で辰口地区の宮竹小学校校下周辺の交通空白地へ運行を拡大していく予定であるが、エリア拡大に向けて克服すべき課題もある。事業の運行を支える市民ドライバーの



▲「ノルノミ」出発の様子

こんな質問も

・能美トチポ・つなぐ号・人間ドック



浜小学校にスクールバス導入を

答 弁 学校在り方検討会で
通学を調査する

中野 廣志 議員
なかの ひろし



Q 浜小学校の遠距離の町内会に、スクールバスでの通学、またはのみバスを利用した通学の導入を

が発生すること。5点目は、複数台のバスの調達費や外部委託する際の委託費、毎年の維持管理費等、財源が厳しいこと。今後は学校の在り方検討委員会で、スクールバスの他、公共ライドシェアノルノミの導入も検討しながら通学を調査する。

A 通学時の安全・安心の確保は大変重要であり、又保護者の送迎に係る負担が年々増加していることも承知している。これまで通学支援の検討を行ってきたが、様々な課題がある。

1点目は、運転手不足。2点目は、通学時間帯の集中による運行ダイヤの編成の難しさ。3点目は、市内には同様な遠距離の町会・町内会は10町以上あり対象児童数が想定以上に多いこと。4点目は、町会・町内会単位での判断、または各世帯の距離で判断すると様々な不公平感



▲朝の浜小学校の児童通学

こんな質問も

・屋内施設が必要・こども園の入園・市立病院の予約



各種団体維持へチームを作れ

答 弁 関係者の意向を確認し
検討する

卯野 修二 議員
うの しゅうじ
能美保守の会



Q 地域活動の中心的役割を果たしている壮年団、女性会の組織数及び人数を問う

課題や組織の存在意義の考え方は町会・町内会で異なる実情もあるが、今後も、各種団体のみならず、町会長、町内会長、公民館長など、関係者との意見交換を継続し、意向を確認しながら検討していく。

A 連合壮年団は平成30年度は52団体、2237名だったが、令和7年度は38団体、1223名で1014名減少している。女性団体協議会は平成30年度は54団体、1921名だったが、令和7年度は32団体、872名で、1049名の減少となっている。

Q 会員の減少が危惧されるなか、組織力維持のために、各種団体の経験者・町会・町内会・有識者などに集まっていたが、一時的に組織されるチーム（タスクフォース）を設立せよ



▲寺井校下壮年団の和田山清掃

こんな質問も

・能美市の観光振興について



消防火災対策について問う

答 弁 消火技能の向上と強化に取り組む

ひがし まさゆき
東 正幸 議員
能美保守の会



Q 全国的な消防団員の減少傾向の要因は何かを問う

A 高齢化により退団者が増加している一方、将来を担う若者層が家庭やプライベートを優先する傾向にあることや本業の多忙化、活動負担が大きいことが要因と捉えている。負担軽減や効率化について検討し団員の確保に取り組む。

Q 自衛消防団組織の現状と課題、募集方法と関係機関との連携について問う

A 自衛消防団の活動環境の改善を目指し消防ポンプ格納庫を補助対象に追加すると同時に、団員不足の解消と士気高揚を応援している。昨年、意見交換会を開催し高齢化や消火



▲自衛消防訓練の様子



中山間地域の人口減少対策を問う

答 弁 里山の魅力を発信、移住の促進を

みなみやま しゅうち
南山 修一 議員
流和のみ



Q 市域の約半分を占め、様々な公益的機能を有す、中山間地域の保全と良好な集落コミュニティの持続は、市民と行政の共同作業であり、この地の人口減少対策にどのような取り組みのか

希薄化などの問題解消を目指す地域運営を実践し、地域を元気にする活動、里山保全の仕組みづくりにも取り組んでいる。デジタル技術の導入により、里山の魅力を発信し、移住・定住の促進につなげていきたい。

A 里山暮らしの魅力を地元をはじめ全国の方に広く発信をするため、自然環境や暮らしやすさのお人柄などを紹介した動画やパンフレット等を作成し能美市公式YouTubeで公開するとともに、都市部などで開催される各種移住セミナー等で活用している。

東部地区では、地元7町会の住民が主体となって策定をした「東能七郷ななさとビジョン」に基づき、コミュニティ活動の



▲開発が待たれるサイエンスパークの住宅用地

こんな質問も

- ・和光台の分譲
- ・危険地移転支援
- ・空き家・空き地



記念ウォーキング事業の内容は

答 弁 スタンプラリーイベントを予定

いまお じゅんじ
今尾 晃司 議員
流和のみ



Q 健康ロードの安全上懸念される課題の対応を問う

A 県公安委員会が本年秋までに、倉重町地内の倉重墓苑近くの交差点及び岩内町地内の岩内交差点に、新たな横断歩道を整備する予定である。また生活上の車両が通行し、特に歩行者の交通量が多い辰口保育園前の区間では、宮竹用水に歩道橋を設置し、新たな歩道を整備することで安全を確保した。

シナモールグッズなどがもらえる抽選に応募できる。実施期間は、健康ロード完成記念式典が行われる日から、約2か月間とする予定である。初日は旧辰口温泉駅周辺でにぎわいを創出する企画を検討している。



▲辰口保育園前区間に整備された歩道橋

こんな質問も

- ・市立病院の将来
- ・電動車いすの交通安全



保育サポーターの導入を

答 弁 委託内容の見直しを行う

たなか さへじろう
田中 策次郎 議員
絆



Q 保育士の仕事の軽減と多くの大人がゆとりをもつて見守り、園児をのびのびと育てる環境づくりのために「乳幼児の保育、見守り」「美化に関する業務」などを地域の方々を協力者とする保育サポーターを取り入れられないか

のシルバー人材センターによる清掃業務に、日々の除草作業を追加するなど、委託内容の見直しを行う。今後も地域の協力を得ながら、質の高い保育を目指すとともに、保育士の働きやすい環境づくりに取り組む。

公立認定こども園では、朝の園児受入れや昼食など多忙な時間帯には、短時間勤務の会計年度任用職員が保育補助者として、保育の準備や見守り、配膳や食事介助など補助業務をサポートしている。地域の方々には、園での農園作業や和太鼓、丸いも苗植え体験など、多くの協力をいただいている。



▲認定こども園に地域のサポートを

こんな質問も

- ・受援力の強化
- ・外国人が働きやすい地域づくり



「はまなすの丘」を 存続させよ

答 弁
病院に併設し
一体的に運営する

近藤 啓子 議員
日本共産党



Q 来年3月で通所サービス
を廃止するとしている
が、在宅療養を支える通所サ
ービスは、困難があっても継続す
べきでないか

A 市内には18か所の通所
サービスがある。利用率
は約70%であることから、余力
はあり、通所利用者の50人分は
確保できると考えている。

Q 市立病院への併設で、入
所ベッドは74床から29床
に縮小される。当面は一般会計
からの繰り入れを含め、継続を検
討すべきでないか

A 病院との一体的運営によ
り、経営改善を図る。医
療・介護職員の集約で病院をフ
ル稼働させることや、老朽化し

Q 事業を縮小し経営を改善
しても市民サービスは低
下するのではないか

A 利用者には不便をかけな
いよう対応する。

た施設改修費の削減ができる。



▲統廃合が予定されている「はまなすの丘」

こんな
質問も

- ・地震被害対策
- ・自衛隊員を守れ



第3次能美市総合 計画と行財政改革

答 弁
安定した財政基盤の
確立を示す

澤田 貞 議員
清風



Q 新規補正の重点事業が、
策定される能美市総合計
画にどう反映されるのか

A いずれの事業も今後の能
美市の将来展望を描くた
めに大変重要な事業であり、市
民ニーズを的確に捉え、総合計
画の取組を深化させていく。

Q 立地適正化計画の策定が
総合計画の適正な土地利
用に対応できるのか

A 総合計画の策定完了が立
地適正化計画より先とな
るが、2つの計画が一体的かつ
相互に補完し合うものとなるよ
う配慮する。

Q 行財政改革推進検討事業
の実施に当たり、先行す
る大型投資事業を含め、健全な
財政運営が図られるか

A 多様化する市民ニーズに
対し質の高い行政サービ
スを提供し続けるためには、全
庁挙げての行財政改革が急務で
あり、新たなタスクフォースの
下、全庁業務量調査の内容を検
証し財政基盤の確立に取組む。



▲立地適正化計画のイメージ図

こんな
質問も

- ・地域防災計画
- ・地域共生交流館
- ・学校教育の充実



能美電車両の 無人店舗化について

答 弁
持続性、満足度の
高い店舗とする

北村 周士 議員
能美保守の会



Q 取り扱う品目やサービス
の内容は

A 通勤通学者向けの軽食や
飲み物、周辺住民向けの
日用品や、観光客向けには特産
品等の販売を想定している。

Q 車両を資料として保存し
つつ活用できるのか

A 歴史的価値を重視して、
車両の外観や内装は可能
な限り原型をとどめることを前
提に改修を行う。

Q 車両移転後の現「のみで
ん広場」の活用策は

A 健康ロードのリニューアル
オープンに向け、北陸
鉄道能美線で活躍をしていた貨
物車両ED201を譲り受け

る。これを展示することで、引
き続き「のみでん広場」の名称
で親しんでもらいたい。旧三町
をつなぎ、人々の生活や産業を
支えた能美電の遺産を、市民の
心をつなぐ象徴として様々な方
法で活用していきたい。



▲能美根上駅前に移設される能美電車両

こんな
質問も

- ・(仮称)能美丘
陸地開発計画



庁舎に飲食施設・ 設備を整備せよ

答 弁
必要に応じて適切に
判断する

仙台 謙二 議員
公明党



Q 本庁舎北側の新棟建設に
合わせて駐車場も拡充さ
れるが、教育委員会が新棟へ移
転されることから利用者数の増
加が予想される。駐車場のさら
なる拡充が必要ではないか

A 現時点で、飲食施設を整
備する予定はない。必要
性が生じた場合は、事業の必要
性と目的に沿ったふさわしい場
所が提供できるか、適切に判断
する。

A 辰口運動公園東駐車場を
現在の8台から50台規模
に拡充し、市民の安全・安心確
保に向けた防災・減災対策を講
じる。また、防災・機能強化施
設建設に伴い、本庁舎北側駐車
場を現在の52台から60台分に再
整備する。現時点で新たな駐車
スペースの拡充の予定はない。

Q 施設利用の利便性向上
に、軽・昼食などの飲食
が可能な施設設備が必要ではな
いか



▲本庁舎防災・機能強化施設イメージ図

こんな
質問も

- ・市長のビジョン
- ・行財政改革
- ・学校教育(英語)



議会報告会ダイジェスト③

昨年11月に開催した議会報告会「能美市議会20年の歩み」のダイジェスト3回目です。

●市議会20年の歩み ・全国の議会からも注目

議会広報の充実、市民との意見交換会、議会のDX化、議員間討議の導入等、議会改革の取り組みが評価され、行政視察の申込が近年増えています。

議会に関する行政視察の申込件数の増加数

平成25年4月～令和5年2月

令和5年3月～令和7年7月

行政視察件数 **2件** → 行政視察件数 **15件**



沖縄県南城市から行政視察が
(令和7年7月8日)

・20年の変化

議員定数の削減

合併当初 **47人** → 平成17年 **22人** → 平成21年 **18人** → 令和2年 **16人**

議員年金の廃止

議員年金は平成23年6月1日に**廃止**となり、議員は基本的には国民年金に加入することになりました。

議員報酬

月額 **37万円** (合併当初より**増減無し**)

※令和7年6月定例会で議員報酬の増額が議決されています。

議会報告会アンケート結果

- ・議会報告会に参加して、議会の取り組みをもっと市民に知ってもらいたいと思った。
- ・市民との意見交換会は大変良い活動だと思うので継続して欲しい。
- ・議会だよりのリニューアルでとても工夫されていることが分かった。今後も目を引く紙面、読んでみたいと思う紙面作りに期待する。

●さらなる開かれた議会、信頼される議会へ！

- ・市民の代表として、説明責任を果たせる能力を備えるべく資質の向上を
- ・議員間討議で意見を出し合うだけでなく、さらに論点を整理し、深掘りすることで、**議案の修正**や**議員からの提案**ができるような姿へ
- ・議員個々人の活動を、**議会として強い意思**の表明へ
- ・多様な世代、属性、職域等から**目指したい議員**へ
- ・地域の多様な要望、目標を達成するために、**より近しい、親しみやすい議会**へ

3回にわたって掲載した、議会報告会「能美市議会20年の歩み」のダイジェストは今回で終了します。ご意見・ご感想は裏表紙のQRコードより投稿できますので皆様からの投稿お待ちしております。



市内における 空き家対策を問う

答弁 地域の生活環境の 保全に努める

Q 市内の空き家等の現状と予測について問う

A 空き家数は、平成30年時点で467戸、令和4年には773戸、令和6年には955戸と増加している。地方への移住ニーズや多様な働き方の広がりを背景に、空き家バンクへの関心は引き続き高まると見込んでいる。

Q 市内における空き家等対策の課題を問う

A 空き家数の増加に対し、空き家バンクの登録が16戸にとどまっており、利活用が進んでいないことが課題である。

Q 遠隔地からのVR内見を導入できないか

こんな質問も

・学校部活動地域移行



▲今後も増加予測の市内の空き家

A 視覚的に分かりやすい情報提供の仕組みは、空き家の利活用促進にも効果的であると考えている。所有者との調整や費用負担などの課題も想定されることから、実現可能な手法を模索する。

荒井 昌宏
能美保守の会 議員



デジタル技術を活用し 持続可能な生活を

総務産業常任委員会

オンライン診療とスマート物流サービスについて



福井県敦賀市での行政視察の様子

所感

恵那市での視察から、住民へのオンライン診療の周知の重要性を痛感した。能美市でもコミュニティサポーター、社会福祉協議会を通じて実証実験が始まったことを知らせていくべきと感じた。
敦賀市のスマート物流サービスでは能美市と同様に利用件数の伸び悩みという課題があった。能美市としても対象地域でのアンケートを再度実施して需要の把握が重要であると実感した。

当委員会では本年「デジタル公民館活用」を所管事務調査として取り組んでおり、先進的にオンライン診療とスマート物流サービスに取り組んでいる岐阜県恵那市と福井県敦賀市の2つの自治体の行政視察を行いました。
(視察日 令和7年5月19日～20日)



報告書の全文は市議会ホームページでご覧いただけます。

委員会レポート

今回は行政視察の内容をお伝えします。現状や課題を調査研究し、市への提言や議会運営の強化につなげます。

能美のお人柄

能美市で活躍している人々を紹介するコーナー

#10

のどかで穏やかな

能美市をこれからも

ずっと残していったほしい



ひがし 理恵 さん 株式会社 Design Store 役員

能美市へ移住したきっかけは
 元々、結婚してからは能美市に住んでいましたが、その後東京に移住しました。東京は仕事をやる上では良かったのですが、子どもを授かった際、当時の都心はオムツが売っていなかったり、マンションに住んでいたのも夜泣きで近所に迷惑をかける心配があったりと起業と子育ての両立がとても大変でした。そんな時、両親からの呼びかけもあり、能美市に戻ってきました。

どういったものをデザインされているのですか
 カタログや商品、パッケージのデザインも行っていますが、石川県の伝統工芸の素晴らしさを伝えるために、山中塗や輪島塗、水引等を使った商品も作っています。普段、伝統工芸を使うことのない

人にも触れていただけるようにタンブラーなど、身近に使える伝統工芸品にデザインしています。良い商品をたくさん作って全国に届けたいです。

能美市に戻って良かったことは何ですか
 人柄が温かいところです。ご近所さんにもとても良くしてもらっていますし、特に子どもが習い事をしていて、親身になって教えてくださり、とても感謝しています。

これからの能美市に期待することを一言！
 のどかで穏やかな能美市をずっと残していったほしいと思います。

たくさん人が来て賑やかになることは喜ばしいことですが、根本的な能美市の人柄や温かな雰囲気は変わらぬように欲しいなと思います。

令和7年9月定例会のお知らせ

【会期】9月2日(火)～9月24日(水)

広報広聴特別委員会

【委員長】

今尾 晃司

【副委員長】

近藤 啓子

【委員】

北村 周士

澤田 貞

中村 純子

荒井 昌宏

中野 廣志

9月 2日(火)	本会議初日	10:00～
9月10日(水)	一般質問(1日目)	10:00～
9月11日(木)	一般質問(2日目)	10:00～
9月24日(水)	本会議最終日	10:00～

ご意見・ご感想 フォーム



こちらの QR コードより議会だよりへのご意見・ご感想を受け付けております。



能美市議会公式 YouTube チャンネル

本会議のライブ・録画映像などを配信中！



マチイロ

電子版も読めます！

